

令和4年2月  
鳥栖市教育委員会  
定例会議事録

鳥栖市教育委員会

## 鳥栖市教育委員会 議事要旨

### 1 会 議 名

教育委員会 2月定例会

### 2 開 催 日 時

令和4年2月16日（水）9時00分開会 10時44分閉会

### 3 開 催 場 所

鳥栖市役所 3階第1委員会室

### 4 会 議 の 公 開

公開

### 5 出 席 委 員

天野教育長、吉原委員、戸田委員、佐々木委員

### 6 出席事務局職員

小柳教育部長、青木教育部次長兼教育総務課長、中島学校教育課長、犬丸学校給食課長兼学校給食センター所長、松隈生涯学習課長兼図書館長、日吉学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事、井手学校教育課参事兼教育指導係長兼指導主事、久山生涯学習課長補佐、城島教育総務課総務係長、長野学校教育課インクルーシブ教育推進係長、島生涯学習課文化財係長、中溝生涯学習課図書係長

### 7 傍 聴

1人

### 8 経 過 報 告

1月定例会以降の経過報告

### 9 議 事 録 承 認

1月定例会の議事録承認

【承認】

## 10 議 案

- 議案第1号 議会の議決を経るべき議案の原案について 【承認】  
(令和3年度鳥栖市一般会計 教育委員会所管補正予算)
- 議案第2号 議会の議決を経るべき議案の原案について 【承認】  
(令和4年度鳥栖市一般会計 教育委員会所管当初予算)
- 議案第3号 G I G Aスクール構想の実現に向けた計画について 【承認】
- 議案第4号 鳥栖市長の権限事務の委任規則の一部改正について 【承認】
- 議案第5号 鳥栖市教育委員会教育長事務委任規程の一部改正について 【承認】

## 11 協議報告事項

- (1) 教職員の措置について
- (2) インクルーシブ教育システムの推進に向けて
- (3) 新型コロナウイルス感染症への対応について

## 12 今後の予定等

教育委員会関連の主な行事について報告

## 13 次回会議予定

教育委員会3月臨時会 令和4年3月1日(火) 8時30分から

## ○天野教育長

皆さん、おはようございます。今日は随分と冷え込み、雪がうっすらと積もっておりまして。オミクロン株にピークアウトの兆しが見えてきたと言われている中で、鳥栖市は厳しい状況が続いていまして、昨日は73名の感染者が出たということでした。学校現場は1月21日から感染者が出始め、現時点で児童生徒208名の感染者が出ております。教育委員の皆様には、学年閉鎖や学級閉鎖について昨日も連絡させていただきましたが、新たに基里小学校6年生が1学級閉鎖を行うという報告を受けております。今日までのところで、学年閉鎖1と学級閉鎖は本日再開した学級を除くと4校で4件発生している状況になっています。現場は感染対策を行いながら、一生懸命に取り組んでいますし、給食センターや学童保育など、様々な面でご迷惑をお掛けしている状況が続いています。学級閉鎖や学年閉鎖をした場合は、タブレット型端末を持ち帰るよう指示を出していますが、一部のご家庭ではWi-Fi環境がないところもございますので、いろいろ課題は残っております。朝のホームルームでの生徒確認や授業内容などは、学校によってレベル差がある状況でございますので、学習用ツールの一つとしてタブレットの活用が重要視されていると思っております。

学校は大変な1年になりましたが、最終段階ということで、緊張感を持ちながら評価やまとめに向けて対応していただいているところです。教職員の人事異動についても佳境に入っておりまして、校長先生によるヒアリング等を実施している状況でございます。今回は、議案と協議事項が非常に多くありますので、よろしく願いいたします。

それでは、ただいまより教育委員会2月定例会を始めます。経過報告をお願いいたします。

## ○青木教育部次長兼教育総務課長

(資料に基づき説明)

## ○天野教育長

経過報告についてご質問ご意見等ありましたらお願いいたします。

## ○佐々木委員

鳥栖西中学校の修学旅行が延期と記載されていますが、次回が具体的にいつ頃なのかを教えていただきたいのが1点と、他の中学校についても状況が分かれば教えてください。

## ○辻教育総務課教育支援係長

鳥栖西中学校2年生の修学旅行につきましては、令和4年9月に延期され具体的な予定日と目的地については、現在のところは未定と聞いております。

今年度の修学旅行につきましては、小学校については全校長崎市へ1泊、中学校については、すべて日帰り、鳥栖中学校と基里中学校と鳥栖西中学校が佐世保市、田代中学校は別府市への修学旅行を実施しております。

## ○佐々木委員

他の中学校の日帰りの分は、現在の3年生ということですか？

## ○辻教育総務課教育支援係長

はい、3年生です。

**○佐々木委員**

分かりました、ありがとうございます。

**○天野教育長**

今回の3年生の修学旅行は、佐世保市のハウステンボスで実施しましたが、生徒達はゆっくり過ごせて、とても喜んでいたという報告を受けております。来年度は泊付きの修学旅行が実施できるよう願っています。

他にご質問ご意見等ありましたらお願いいたします。無いようでしたら、次に行きます。議事録承認については、お手元にありますように別冊でまとめていただいておりますので、何かありましたら事務局の方にお問い合わせしたいと思います。

続きまして、議案第1号議会の議決を得るべき議案の議案 令和3年度鳥栖市一般会計補正予算について説明をお願いします。

**○青木教育部次長兼教育総務課長**

(資料に基づき説明)

**○天野教育長**

令和3年度における決算見込み部分での減額、増額補正ということでございましたが、委員の皆様から何かご質問ありましたらお願いします。無いようでしたら、議案第1号についてご承認いただくということでよろしいでしょうか。ありがとうございます。それでは、次に行きます。議案第2号、議会の議決を得るべき議案の原案 令和4年度鳥栖市一般会計教育委員会所管当初予算について説明をお願いします。

**○青木教育部次長兼教育総務課長**

(資料に基づき説明)

**○中島学校教育課長**

(資料に基づき説明)

**○犬丸学校給食課長兼学校給食センター所長**

(資料に基づき説明)

**○松隈生涯学習課長兼図書館長**

(資料に基づき説明)

**○天野教育長**

来年度は新規事業が多く、職員の皆様には予算計上を頑張っていただいたところです。それでは皆さんからご意見ご質問、多々あるかと思いますがよろしく願いいたします。

**○佐々木委員**

インクルーシブ遊具について具体的にどういったものなのか、既存の遊具との違いを含めて説明をお願いいたします。

**○青木教育部次長兼教育総務課長**

インクルーシブ遊具につきましては、例えば筋力が少ない若しくは身体に障害のある子どもでも、安全・安心で遊ぶことが可能な遊具のことです。身体を固定するためのハーネスが装備されたブランコなど様々な遊具が存在します。

**○佐々木委員**

今回のインクルーシブ遊具に係る設置計画を考えるに当たって、学校側の要望等は聞かれているのでしょうか？

### ○青木教育部次長兼教育総務課長

今回のインクルーシブ遊具設置に係わる予算については、来月の3月市議会を経て決定されますので、具体的な学校との協議はまだしておりません。インクルーシブ遊具については、様々な種類がありますので、今後導入にあたって、学校側と協議をしていきたいと思っております。現在の計画としては、来年度から1校ずつ設置に向けて取り組んで参りたいと考えております。

### ○天野教育長

遊具については、ご存じのとおり危険なものは撤去、又は修理可能なものについては修理して使い続ける方針でしたが、遊具の老朽化が進んでいるため現状は撤去を実施しているのが大半です。外で遊ぶ子供たち減ってきている状況を考慮すると、撤去だけでなく新たに遊具を設置したほうが良いのではないかと考えたところで、このインクルーシブ遊具に関する予算が通った場合は、校長先生達のご意見も伺いながら設置していきたいと考えております。学校現場で非常に喜ばれるのではないかと考えております。他にご質問ありますでしょうか。

### ○戸田委員

おはようございます。3ページに記載されている特別支援教育相談員の配置について、具体的にどの様な役割を担っていただくことを期待されているのか、もう少し補足説明をお願いします。

### ○中島学校教育課長

保護者が子供の障害に対して向き合っていただくためには、保護者の心情にしっかり寄り添っていくということ、その中で丁寧かつ継続的な相談支援、更に就学前から卒業後に渡る切れ目ない相談支援体制の充実が、まずもって大事ではないかと考えております。福祉施策と特別支援教育が連携をいかに図っていくかということが、今まで大きな課題となっておりましたので、今後相談員を配置することで、課題解決に向けて考えているところでございます。

### ○戸田委員

今後、特別支援教育相談員という新しい職種を設けて仕事をしていただくわけですが、業務としては以前から存在していたと思うのですが、具体的にどの辺りを強化し、どのような方になっていただくのかご説明いただけますでしょうか。

### ○中島学校教育課長

これまで「にじいろ相談室」という形で、相談業務等を行ってまいりまして、小学校の通級指導教室の担任の先生に担っていただいております。当然、通級指導教室の指導と相談業務を兼務する形で担っていただいたわけですが、どうしても負担がかかってしまいますので、専門の相談員を設置するものでございます。

### ○佐々木委員

今回、特別支援教育相談員を新規で配置していただくことについて、学校現場にいた身としては、本当にありがたいことだと思います。先ほど中島課長が言われたように、特別支援学級の担任によっては、経験やスキルを持っていなかったり、担任が業務について相談する相手がいなかったため、経験のある通級指導教室の先生に学校へ来ていただいて、アドバイスをいただくような状況でした。保護者に対しての支援もなかなか難しいところがあったので、市独自の特別支援教育相談員を置いていただくことで、市内の特別支援教育担当者のスキルも上昇し、学校の体制も

より良くなっていくのではないかと思っています。同時に、子供たちの家庭の事情が本当に様々であり、ソーシャルワーカーに来ていただきたい場面が多数あったので、配置時間を280時間に増やしていただいたことは、学校にとって大変ありがたいことではないかと思っております。

#### ○天野教育長

ありがとうございます。他にご質問等ありますでしょうか。

#### ○吉原委員

昨今、ガソリンから食料品関係に至るまで何でも値上がりし、今年もまた値上がりするということが非常に厳しい状況が続いております。そういった情勢の中で、学校給食センター費が前年度より下げた数字で計上されていたので、今後の光熱水費などの値上がりを考慮した上で予算組みをされたのか教えてください。

#### ○犬丸学校給食課長兼学校給食センター所長

学校給食課関係の歳出予算の総額といたしまして、前年度比較で360万円程度の減額となっております。光熱水費については、主に調理場で使用する電気代と調理器具の洗浄で使用しているガス代、上下水道料が主な内訳となっております。令和4年度における光熱水費のみの積算は、前年度から増額要求しております。今後の運用を見ながら、必要に応じて追加の予算措置をお願いする形で調整を行っていきたいと思っております。

#### ○佐々木委員

私事になりますが、先日まで1か月ほど病院に入院しておりまして、病院食を毎日食べさせていただきました。学校給食については、先ほどの説明で工夫されているということでしたので、子ども達が楽しむことが出来る給食を今後ともお願いしたいと思っております。中学校給食については、先日試食をさせていただきまして、感想についてはその場で栄養士の方に直接お伝えしまして、犬丸課長からの鋭い意見を今後も出していただければと思っております。

#### ○犬丸学校給食課長兼学校給食センター所長

中学校給食につきましては、今年度の2学期からスタートしております。鳥栖西中学校では給食委員会が立ち上げられ、残食を減らす取組を実施された事例がございました。その中で、生徒を対象にしたアンケート結果を一部拝見させていただきましたが、「学校に来る理由は給食があるから」という回答がありました。学校給食は、様々な人達の思いが詰まった食事であり、命をいただくという行為のため、出来る限り残食について改善したいという、多くの生徒のご意見をいただいておりますので、食べやすく喜んでいただけるような給食を提供出来るよう、学校の担当教諭と栄養士、調理場が意見交換をさせていただきながら、取り組んでいきたいと思っております。

#### ○天野教育長

今回は新規事業もいろいろございまして、令和4年度でどのようにスタートしていくか、課題もたくさん出てくると思いますけど、しっかりと検討して進めて行きたいと思っております。議案第2号について、ご承認いただくことでよろしいでしょうか。ありがとうございます。

それでは、次に行きます。議案第3号G I G Aスクール構想の実現に向けた計画についてお願いします。

### ○辻教育総務課教育支援係長

(資料に基づき説明)

### ○天野教育長

G I G Aスクールの構想の実現に向けた計画について、先ほど説明した内容で進めて参りたいと思っております。委員の皆様からご質問ご意見等ありましたらお願いいたします。

### ○戸田委員

I C T支援員の体制について質問です。初年度である令和3年は4名で取り組まれたということで、具体的にどの様な役割を担っていたのか、1年間を通して何か分かったこと又は感じたことを教えていただきたいです。また、令和4年度からは3名で実施するという説明を受けましたが、今後のI C T支援員という人材の必要性や方針について教えていただきたいです。

### ○日吉学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

まず、令和3年度におけるI C T支援員の役割についてですが、4名のうち1名は12校全体を総括し、残りの3名は各担当校へ配置がなされております。I C T支援員の必要性というのは、学校にとって非常に高いものと考えております。授業中の不具合やトラブルが生じた際に心強いですし、学校側もそういった有事の際の対応に一番関心を寄せていると思います。ただし、各学校に常駐しているわけでないので、支援して欲しいときにいつでも対応が可能という訳ではないです。その一方で、I C T支援員が不足しているが故に、こども達と先生達のスキルも自然と上がってきますので、結果的に、関係者全体で扱いが上手になってきているとも聞いているところです。

### ○辻教育総務課教育支援係長

今後の人員体制について、学校は、専門的な知識を持ったI C T支援員の継続的な配置を望まれています。今後については、市の方針等について協議を行っていく必要があると考えています。

### ○吉原委員

夏休み期間中での家庭への持ち帰りによる活用方法ということで、具体的な内容について教えてください。

### ○日吉学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

具体的な中身については、まだ確定はしておりませんが、今年度プロジェクト会議でも話していますが、実施出来そうなことを探っているところでございます。持ち帰る期間、それから各家庭の通信環境等もございますので、どういった状態であれば可能なかを今後詰めていくところです。今年度最後の会議を3月1日に開催する予定で、その中で具体的なアイデアを出してもらい、そして令和4年度に入ってから現場の先生達の意見も伺いながら、決定していきたいと考えております。

### ○天野教育長

隣の基山町は、今年度からタブレット型端末の持ち帰りを夏休みと冬休みで実施したと聞いております。課題等は全て生徒のタブレット型端末へ転送して運用したということで、運用に係る問題点が残っていると思いますが、先生方に良い働き方改革になっているのではないかと考えております。鳥栖市も、G I G Aスクール構想の実現に向けて、今年度はその1年目ということで、職員の皆様には一生懸命取

り組んでもらいまして、その中でも持ち帰りが非常に大事な要素だと非常に思っています。臨時休校などでタブレット型端末の持ち帰りについて対応すること、リモートによる共同学習に向けて環境整備を行っていくことが、GIGAスクール構想の実現に繋がることだと思っていますので、今後の会議の中で少しずつ進めていきたいと思っております。他にご質問等ありますでしょうか。無いようでしたら、議案3号は御承認いただくということで、はい、ありがとうございます。それでは次にいきます。では次に、議案、議案第4号、鳥栖市長の権限事務の委任規則の一部改正についてということでこれは議案第5号と関連しておりますので二つまとめて説明をお願いします。

#### ○青木教育部次長兼教育総務課長

(資料に基づき説明)

#### ○天野教育長

児童手当等に関する事務の効率化、簡素化につなげるための権限移譲ということで、一部改正する方向で進めておりますが、委員の皆様から何かご質問ご意見等ありましたらお願いします。無いようでしたらご承認いただくということで進めさせていただきます。それでは次に協議報告事項で教職員の措置についてお願いします。

#### ○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

#### ○天野教育長

説明があったとおり教職員の措置を行ったところですが、児童生徒の個人情報を含んだUSBメモリが紛失したということで、最終的に児童が発見して届けられる結果になりましたが、該当する教職員は文書訓告ということで処分が下っております。次にいきます。インクルーシブ教育システムの推進についてお願いします。

#### ○井手学校教育課参事兼教育指導係長兼指導主事

(資料に基づき説明)

#### ○天野教育長

説明ありがとうございます。鳥栖市が目指すべきインクルーシブ教育について、ひとつの形を示すべきであろうということで、実際に実践していることをまとめ上げた「インクルーシブ教育システムの推進に向けて」という案を作成させていただきました。今後、総合教育会議などの折に改めて内容について、精査していただきたいと思っております。何かご意見ご質問ありましたらお願いいたします。

#### ○吉原委員

インクルーシブ教育は条例にもなっている非常に重要な施策と思っております。作成していただいた案もよく出来ていて、文章だけでなく事例や動画などの資料を作成することで、今後様々なことに活用出来るかと思っておりますので、これからも頑張っていたきたいところです。

#### ○佐々木委員

一般的なイメージとして、インクルーシブ教育は「みんな一緒」という考え方が先行しがちですが、私自身はこども達一人一人の力を伸ばしていける環境を作ることが、インクルーシブ教育における1番の目標だと思います。作成していただいた案に記載されています「こども一人一人の能力に応じた十分な学びが保障されることを前提に、「共に学ぶ」ことを追求する仕組み」について、私自身もし

っかり意識しなければならぬと思っていますし、こどもの長所を伸ばしていくことが出来るスキルが教職員で1番大事なところだと思いますので、研修などの機会を十分に与えていただきたいと思います。

**○天野教育長**

他にご質問等ありますでしょうか。それでは次に行きます。新型コロナウイルス感染症の対応について説明をお願いします。

**○井手学校教育課参事兼教育指導係長兼指導主事**

(資料に基づき説明)

**○日吉学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事**

(資料に基づき説明)

**○天野教育長**

原則、タブレット端末を持って帰って頂く方向で各学校へお願いをしているところでございます。先程の資料でご覧になられたリモート授業はうまく実施できている状態でしたが、先生によってはレベル差があると思います。生徒達の「学習の保障」ということで、今後もリモート授業を実施していく状況でございますが、何かご質問ご意見等ありましたらお願いいたします。

**○戸田委員**

細かい質問になりますが、先ほど見させていただいた資料の中でリモート授業の風景が掲載されていましたが、先生達にマイクは配布されているのでしょうか？パソコンのマイク機能のみだと、先生などが動かれる際に声の聞こえ方がかなり変わってきますので、音をちゃんと拾えるマイクを準備されたほうが良いかと思います。集音マイクやBluetoothマイクなどでも良いかと思っておりますので、専用マイクを用意したほうが、授業時における子ども達の反応が良くなると思います。

**○日吉学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事**

ありがとうございます。参考にさせていただきます。

**○天野教育長**

今後の感染状況については、再来週を目途にピークアウトなるよう願っておりますけれども、感染防止の徹底を図っていきたく思っております。それでは、次に行きます。今後の予定についてお願いします。

**○青木教育部次長兼教育総務課長**

(資料に基づき説明)

**○天野教育長**

先程の説明につきまして、何かご質問ご意見等ありましたらお願いいたします。本日は長時間にわたって協議していただいて本当にありがとうございました。これをもちまして、教育委員会2月定例会を終わります。ありがとうございました。